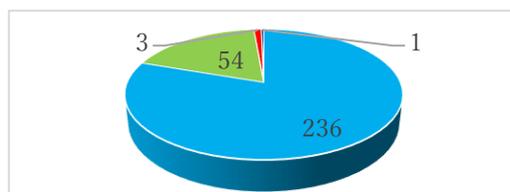


令和3年度 Web学校評価【12月】のまとめ

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和3年12月24日（金）～12月27日（月）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 294人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	236人（80.3%）
やや適切である	54人（18.4%）
あまり適切でない	3人（1.0%）
適切でない	1人（0.3%）



5 コメント&回答

【学習関係】

- ◇保護者集会、エールミーティングに参加させていただきました。子どもたちの様子がよくわかり安心しました。宿題応援キャンペーンも助かります。
- ◇教科の担当が2度変わった授業の進度等に不安があります。
- ◇国語のテストについてお願いがあります。毎回、国語の模範解答だけがもらえないようです。先生は、解説をしっかりと聞いてほしいという理由で模範解答を配布していないそうですが、解説中のメモが追いつかなかったり、家での復習がしづらかったりするそうです。授業での解説が終わったあとにでも、配布していただけないでしょうか。ご検討をよろしくお願いいたします。

授業やその他の活動をあれこれ工夫しながら行ってきました。冬休み中も各学年がそれぞれ工夫しながら、補充学習や受験指導に取り組んでいます。西中は全体として、とてもいい雰囲気です。学習活動が行われていると認識しています。

今年度は、春から複数の教科でお休みする教員が出て、代替の講師を配置したり、他学年も含めて担当教員を調整して対応してきました。ご心配ご迷惑をおかけしました。学校では、年間指導計画に基づいて計画的に指導しておりますが、適宜教科部会を開き、授業時数や授業の進度等について調整してきております。授業の進度等は、一教科担任に任せるのではなく、学校全体として管理し、学習指導要領に示された内容を指導しています。どうぞご安心ください。

教科の細かな指導方法については、各教科に任せています。ご指摘の件も含めて、子どもたちの学力向上(学習内容の確実な習得)のための方法を改めて教科部会で検討し対応していきます。

【学校生活】

- ◇給食着を持ち帰るたびに思うのですが、随分くたびれている感じがします。ポケットは両端がほつれていて何度も縫い直していたり、ボタンは色が違う、付け替えすぎて布が汚れている。袖のゴムは抜けている、など。各家庭で直しているのだと思いますが、そろそろ新しいものに取り替えてほしいなと思います。（うちの子どもの着る給食着がたまたまなのかもしれません）。
- ◇学校全体的な連絡はマメにさせていただいて感謝しています。ただ、部活動の連絡をもっと早くしてほしいのと、冬季に学校以外の施設で練習の場合、親が仕事で乗せていけないので、誰に連絡すればいいのかわからなくて困っています。
- ◇一週間の予定表を毎週もらいますが、予定表に無い急な活動（例えばエールミーティングの打合せなど）で、帰宅時間が遅くなる時に、マチコミ等で「今日は〇〇〇の打合せなどで帰宅が遅くなります」等の連絡が入ると助かります。（予定表を見ても特に遅くなる要因はないし、部活、委員会もないのに帰宅時間になっても帰ってこない・・・何かあったのか？と心配になるので。
- ◇小学校と行事が重ならないようにした方が良いと思います。

給食着については、全校生徒分で160着以上も有り、一度に新しいものに変えることは難しい現状です。状態により毎年少しずつ取り替えております。多くの保護者の方に繕いにご協力いただき大変助かっています。ありがとうございます。以前ご指摘のあった、感染対策のための給食着の使い回しの在り方についても、市教委の担当課とも協議していますが、結論は出ていません。（少し時間がかかりすぎますが・・・）いずれにしても、学校として出来ることから少しずつ対応していきたいと考えています。

部活動の連絡については、各部で工夫し、以前に比べ改善してきていると思っています。父母会を新たに組織し、保護者間のネットワークを強化して対応している部もあります。今後においても、出来るだけ早い連絡を心掛けて参ります。

学校外で行う活動については、基本的には父母会が主催し、同意を得た生徒のみが参加することとしています。移動（送迎）についても保護者の皆さまのご協力が不可欠です。移動手段に困ったときのためにも、部員（保護者）間の横の繋がりを強めていくことが必要かと考えます。

まちこみを様々な形で活用しています。今後も必要な場合は、積極的に情報発信していきます。

学校行事については、前年度末に学区小学校（主に泉川小、浪館小）と行事調整を行っていますが、その後様々な条件から当初の予定を変更するなどして、結果として小学校と重なってしまうことがあります。今回もいくつかの行事が重なってしまい申し訳なかったと思っています。今後は、これまで以上に小中間の情報連携を密にし、行事やさまざまな取組が重ならないよう努めます。

【教員の資質】

◇生徒を注意する際に暴力を振るう（振るおうとする？）先生がいるのか（？）
生徒が避けて転び、その教室の担任が用意してくれた箱？が壊れたことを聞きました。たまたまなのか、前後理由があるのだろうとは思いますが、少し心配しています。その他、充実した行事等を行っている様子がかがえて、先生方の工夫が素晴らしい学校だと思っています。学校の先生には質問しやすく友達もよくて学校が楽しいと話しています。

◇子どもからの意見です。

一つ目は、学校を休んだ時の宿題について、学校へ出席した日に提出しなさいという先生もいれば、休んでいたから、出席した日に提出できないのは仕方がないという先生もいる。

二つ目は、体育の次の授業で、3分前着席に間に合わなくても良いですよという先生もいれば、前の授業が体育だからといって3分前着席に間に合うように努力しなさい。という先生も入る。

いずれにしても、先生によって話が異なるので、統一してほしいそうです。

◇きちんと前回の面談でお願いしたことを実施していただけなくて残念でした。他の支援の子ばかり担当している様子がみられ授業の様子も学校の様子も全然わからないのかなと感じられました。あと、保護者会に参加すると事前に連絡してあるのに、担任はクラス懇談会に現れず、こちらから何も無ければ協力学級でもいいですという対応で驚きました。もう少し子どもと向き合っていたきたいです。

一つ目の件については、話を聞いています。その際、暴力を振るってもいないし、振るおうともしていません。指導のために移動した際の出来事のようにです。本校職員へは、日頃から「体罰等不適切な指導の無いよう」繰り返し説いています。思春期真っ只中の生徒を相手にする仕事ですので様々なことがあります。毅然とした態度で、また、それ以上に生徒と教師が互いに信頼し合う望ましい人間関係を構築するよう全教職員で努めて参ります。

二つ目は、多くの場合、教員間で指導の方向性を共通理解していますが、細かな部分については、先生方一人一人の判断に任せている部分もあり、個々の教員の経験の違いから指導に差異が生じたのだと思います。指摘のあった件について、生徒が混乱したことは申し訳なかったと思っています。今後においては、指導の方向性を出来るだけ細かく共通理解して対応するよう努めます。ただし、状況によっては意図的に（柔軟に）対応を変える場合もあることをご理解ください。

3つめの件については、弁解の余地はありません。この件は一生徒、一学級の問題ではなく、学校全体の問題として捉え、反省します。ご指摘のとおり、今後はこれまで以上に生徒一人一人に寄り添い（向き合い）夢の実現に励む生徒の育成に努めて参る所存です。

【その他】

- ◇今年もありがとうございました。
- ◇大変お世話になっております。いつも温かく見守り、励ましてくださる先生方に囲まれて生活していることをありがたく思っております。ありがとうございました。
- ◇令和3年度のアンケート結果にありましたように西中に入学して良かったと子どもたちが思い、また、保護者も西中に入学させて良かったと思えるように来年も保護者もサポートしていきたいと思えます。校舎も新しくなりましたが、皆できれいな学校を維持していく意識は西中そのものを大切に思っていることだと思いますので、いずれ100%になると信じています。
- ◇今年も先生方にお世話になりました。コロナ禍の中、無事に1年を終えられるのは、先生方が様々な事を細やかに対応してくださったからだと感謝しております。冬休み明けもこのまま感染状況が落ち着いて通常の教育活動が出来ることを何よりも願っております。また来年もよろしく願います。
- 余談ですが、上の子が1月の成人式で新しい校舎を見ることを楽しみに帰省してきます。この学年は、コロナで高校の卒業式は縮小、大学の入学式は中止、大学の授業もずっとオンライン授業をしていて、最近やっと対面授業を行えるようになった学年です。折角の休日に先生方にご面倒をおかけすることになると思いますが、無事に成人式を行えることを願っております。

6 結びに

Web学校評価【12月】への回答ありがとうございました。

10月西中祭分散開催、11月カルチャーミーティング、12月エールミーティングと全校生徒が集い、徐々に正常に近い教育活動を行えてきています。教室のテレビで行った薬物乱用防止教室は、体育館に全校が集まって行うよりも効果があったと思っています。コロナ禍によって新しい生活、新しい教育のスタイルが生まれ、試行錯誤、取捨選択しながらより良い方向に進んでいきたいと考えています。

12月26日に昨年度延期となっていた成人式を本校で行いました。厳粛な式と実行委員が企画したアトラクションでとてもいい成人式でした。1月9日には、今年度成人となる世代の式を行います。あと5～7年すれば、今の西中生たちも二十歳となります。全ての西中生が、それぞれの夢の実現に励み、立派な社会人になるために、全教職員一丸となって質の高い教育活動に努めます。

今年1年大変お世話になりました。令和4年も引き続きよろしく願いいたします。

令和3年12月28日

青森市立西中学校 校長 今別幸司